



認定こども園 みゆきだより

2022.09.30（金）

10月号

楽しみが沢山詰まった秋がやってきた！！

平素より、こども園みゆきの園活動、並びに新型コロナウイルス感染予防対策に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。福山市内の感染者が減少傾向にあります。まだまだ油断できない状況は続いています。最大限注意をして保育を行ってまいりますので、引き続きコロナウイルス対策・予防のご協力をよろしくお願い致します。

園周辺の田んぼの稲も大きく育ち、木々も少しずつ色づきはじめ、秋を感じるが増えてきました。

園庭では、子どもたちが元気に活動する声が響き渡り、はしゃいだり、おどったり、友だちと一緒に協力しあい、おもいっきり身体を動かし、活動を楽しんでいます。

これから運動会、バス遠足と子どもたちの大好きな行事が続きます。秋の深まりとともに、大きく成長していった欲しいですね。ご家族みなさまで応援よろしくお祈りいたします。

また、季節の変わり目で気温差が大きい時期ですので、体調を崩さないように気をつけていきたいと思っております。

子どもたちの置き服も確認され、気温に合わせて調節できるように準備のほどよろしくお願い致します。

～各クラスの年間スローガンと10月の保育目標～

●めだかくみ 「たくさん愛！たくさん初めて！」

- 自分の意思や欲求を受け止めてもらい、落ち着いた情緒で過ごす。
- 各々の発達段階に合わせた、生活リズムで過ごす。
- 屋外あそびや散歩の間に、小さい秋を見つける。

●ひよこぐみ 「てをつなごう！ えがいの“わ”」

- 自分から衣服の着脱を、できるところまでやってみる。
- いろいろな運動遊具を使って、楽しく身体を動かす。

●りすくみ 「自分でやりたい！できた！もっとやりたい！」

- 保育者からの声かけで、自分から活動の準備や片づけをしようとする。
- 屋外で全身を動かし、活動的にあそぶ。

●うさぎぐみ 「自分でチャレンジ！楽しむことがはじめの一步」

- 身の回りのことを自分で行い、達成感や自信を次の意欲へつなげる。
- 友だちとの関わりが広がるような、集団あそびを楽しむ。

●くまぐみ 「自分らしさを大切に 仲間と共に高め合おう」

- サーキットあそびを通してバランス感覚を養い、体の使い方を身に付ける。
- 運動会行事を共に取り組むことで、連帯感を感じ始める。
- 身近な秋の自然にふれ、季節の変化や自然事象に興味や関心をもつ。

●ぞうぐみ 「夢 叶う！ ～笑い合い 支え合い 育ちあう仲間～」

- ひとつの目標に向かって、友だちと力を合わせて達成する。
- お互いの創意工夫を尊重し、新しい発見ができるあそびをする。
- 身近な秋の自然からヒントを得て、あそびや表現に用いてみる。



台風が通過するたびに涼しさも増しています。園庭では連日のように、子どもたちが額に汗をして、元気に体を動かして、リズムあそびやサーキットあそびを楽しんでいます。たくさん体を動かせばお腹も減ってくるので、食事と睡眠を通してしっかりとした体づくりもしています。

外遊び以外でも、室内で制作遊びや文字や数字の書き取りなども行っており、春からの様々な生活体験の学びを一層深めています。

これらのあそびを通して、友だちとの関わりも広がり、自分の気持ちを言葉で伝えたり、より複雑なルールのあるあそびにチャレンジしたりと、園生活ならではの「育ちあい」の環境が出来てきています。また、掃除や当番活動など将来の社会的な活動につながるような取り組みで、責任感や集団性の基礎を養っており、小学校に向けた準備も着実に進んでいます。

たくましい体とともに物事を考える力や人を労わる心が着実に育つことで、コロナ禍に負けない「育ちの保障」につなげていきたいと思っております。（園長）

<口座振替について>

- ・毎月20日頃請求書を発行いたします。振替日前日までに指定口座への入金をお願いします。指定の口座より、毎月27日に引き落としさせていただきます。※27日の曜日によっては振替日が変更になります。
- ※10月の口座振替日は、10月27日（木）です。24日（月）ごろまでには入金お願いいたします。

<10月4日(火)は、運動会全体練習です。 雨天延期 10/6(木)予定>

- ・子どもたちは、9時までに集合してください。（時間厳守でお願いいたします。）
- ・服装につきましては、運動しやすい服装（体操服をお持ちの方は着用）でお願いいたします。
- ※保護者役員（りす・うさぎ・くま・ぞう組）のみならず、運動会運営のご協力いただける方は、よろしくお願い致します。 集合時間は子どもと同じ9時集合でお願いいたします。
- ※運動会の全体練習の見学・応援につきましては、今年度もありません。ご理解ください。

<10月15日(土)は、運動会(代替日22日(土))です。対象クラスは、りす・うさぎ・くま・ぞう組です。>

- ・子どもたちは、元気いっぱい運動会の練習に励み、心身ともに成長しています。当日は、子どもたちに沢山の応援、サポートをよろしくお願い致します。
- ※今回の運動会では、先日のおたよりでお知らせしている通り応援・見学は、各家庭2名までの人数制限をさせていただきます。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。
- ※園周辺のお家の方は、なるべく徒歩もしくは自転車でのご協力をお願いいたします。お車でのお越しの際には、ご家族、ご近所での乗り合わせにもご協力ください。
- ※応援・見学の際は、マスク着用でお願いいたします。

<10月27日(木) 買い物ごっこ(全園児対象)です。>

- ・ぞう組のお姉さん・お兄さんとのやり取りを楽しみながら、買い物ごっこをします。
- どんなおやつが売っているか楽しみですね。買い物して遠足にもっていこうね。

<10月28日(金) バス遠足(うさぎ・くま・ぞう組)・園で遠足ごっこ(めだか・ひよこ・りす組)です。>

- ・うさぎ・くま・ぞう組……バスに乗って子どもと先生で福山市立動物園に行きます。
- 友だちとふれあい、いろんな動物の観察もしながら楽しむことができます。
- おかず入りのお弁当・お茶などの準備をよろしくお願い致します。
- 詳細につきましては、後日お手紙で知らせします。

・めだか・ひよこ・りす組……園で遠足ごっこなどをして楽しみます。

- おかず入りのお弁当・フォーク(箸など)のみ準備をよろしくお願い致します。
- めだか組の離乳食(初期・中期・後期・完了食)と3歳未満児のお茶は、園で準備します。

<11月の行事予定>

- ・11月の保育参観日予定の詳細につきましては後日お知らせいたします。
- ・秋の避難防災安全指導(消防車見学予定) 日程(未定)決定次第お知らせします。
- ・11月11日(金) 移動図書館(ぞう組)
- ※今後の行事に関しましては、その都度の状況をみながら検討し詳細などは改めてお伝えいたします。
- ※今年度の御幸学区 町民文化祭での子どもたち(5歳児ぞう組)の参加は、コロナウイルス感染症の為、分散(期間・会場)開催が行われますので、参加はありません。



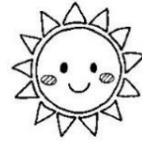
てあらい・うがいを
して
げんきにすこそうね!

あたらしい職員の紹介

あきやま かな 先生・きしもと みお 先生が新しく入職しました。

もりした きりこ 先生が「おさなごの園 よこお」より異動します。
※元気いっぱい、笑顔いっぱいで頑張ります。よろしくお願い致します。

おひさまだよ



2022. 09. 30
認定こども園 みゆき

清々しいそよ風が吹き、気持ちのいい季節となりました。秋には、実りの秋、食欲の秋、スポーツの秋・・・とたくさん楽しみ方がありますが、園では運動会に向けて戸外活動真っ盛り。子どもの体力もグンと伸びる時期、楽しい経験を通して、健康な体を育てていきたいですね！

10月10日は《 目の愛護デー 》

2つの10を横に倒すと、まゆと目の形に見えることから、10月10日は「目の愛護デー」とされています。子どもの目は毎日発達していて、両目の視力機能は6歳頃に完成すると言われています。そして、視力低下の原因は幼い頃の姿勢や体の動かし方に関係すると言われています。自然の中で十分にあそび、外の景色を沢山見る事が、視力低下を防ぎ、視力機能を育てることにつながります。

「見る力」を育てるポイント

明るさ、暗さのメリハリある生活を

全身運動は眼球、視神経・脳の発達を促す。

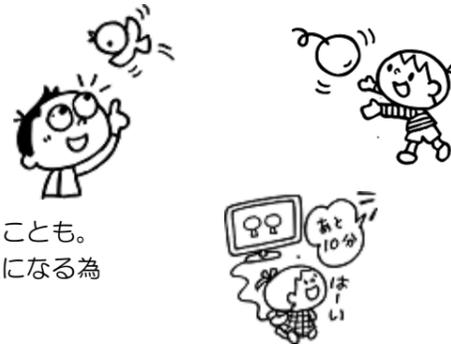
広い空間で体と目を動かす機会を

日中は光を浴び、夜は暗くして眠る。



いろいろなものを見る体験を

止まっているもの、動いているもの、小さいもの、大きいもの、遠くにあるもの、近くにあるものなど、いろいろなものを見る体験が、目に良い刺激になる。



テレビやゲームは、時間を決めて

テレビは正面から見る。いつも横目で見てみると、視力に左右差が出ることも。また、携帯ゲームなど狭い範囲の平面画像を見続けることは、目の負担になる為乳幼児は避ける。

斜視について

<兆候>

- より目に見える
- どちらかの目が外側にズレて見える
- 片眼をつむる
- 眩しがる

斜視とは、2つの眼の位置を調節するためのバランスが崩れて、片方の目が外側や内側に外れてしまった状態です。バランスの崩れた状態で何とか両目を使うために顔を斜めにして物を見たり、外れている目を使わなくなることで弱視の原因となることもある。

弱視・遠視・乱視について

<兆候>

- 見えづらそうにしている
- 笑顔を向けても反応が薄い

3歳頃までに遠視・乱視による視力低下が見られたら眼鏡で矯正する。視神経は脳につながっているため、はっきり像が見えない場合、脳にもぼんやりした像が伝わることになる。この状態が続くと視力が正常に発達せず、弱視と呼ばれる「眼鏡をかけても視力が十分ではない」状態になってしまう。成長してからの回復は難しいため、早期発見・早期治療が不可欠である。

スポーツの秋、お子さんの靴をチェックしてみよう！

済んだ空、さわやかな風・・・と運動をするには最高の季節が到来しました。スポーツの秋で思いっきり身体をうごかして気持ちのいい汗を流すのもいいですね！来月には、園でも運動会を控え毎日元気よく運動あそびに取り組んでいます。そこでお子さんの靴を今一度確認し、安全に楽しめるようにしましょう。

甲の高さが調整できること。

足にあわせて甲の高さが調整できる紐かワンタッチテープのタイプを選びましょう。どちらのタイプも子どもの足にあわせてきちんと締めてあげることが大切です。

骨が柔らかく変形しやすい状態のお子さまの足のために、正しい靴を選んであげましょう。また、いくら正しい靴を選んで、きちんと履かせてあげないとなんにもなりません。図を参考にお子さまに正しい靴をはかせてあげてください。

つま先は広く、厚みがあること。

子どもは特に足の指で“地面をつかむ”ようにして歩くため、指を自由に動かせる余裕が必要。

つま先が少し反りあがっていること。

子どもはベタ足で歩くので、反りがないと蹴り出しにくく、つまずきやすくなります。

足が曲がる位置で靴も曲がること。

サイズが大きいと、この位置がズレます。厚すぎて曲がりにくい靴底にも要注意。

適度に弾力のある靴底。

地面からの衝撃を緩衝し、足を守ります。厚すぎる靴底はよくありません。



かかと部をしっかり支えること。足が靴の中で動かないよう固定することで、安定した歩行ができ、指先の障害も防げます。

☆骨がとっても柔らかい子どもの足。たくさん歩いて強い足を作るので、靴は見た目より機能性を重視して選んでください。
☆子どもの足は1年間に約1cmも伸びると言われています。半年に一度はサイズを確認してください。

10月の保健指導

10月19日(水)の保健指導は、「目」について、お話をします。

9月の保健指導では、防災月間ということで、防災グッズを見たり、もしもの時には何が必要かを考えたりしました。防災訓練でも習った「ダンゴムシのポーズ」を振り返り、とっさの時に頭を守る大切さを伝えました。

10月の当番医

2日(日)	日野内科・小児科クリニック	957-7222 (新涯町)	東川耳鼻咽喉科医院	923-3333 (御門町)
9日(日)	庵谷内科循環器科(内科・小児科)	970-2022 (御幸町)	岡本耳鼻咽喉科医院	961-0017 (御幸町)
10日(月)	いぶき小児科	925-3482 (城見町)	いわた耳鼻咽喉科クリニック	963-8733 (神辺町)
16日(日)	日野ホームクリニック(内科・小児科)	923-1939 (御門町)	平木耳鼻咽喉科医院	934-2798 (今津町)
23日(日)	いけだ小児科	973-1500 (南蔵王町)	竹内耳鼻咽喉科	940-4666 (春日町)
30日(日)	よしだレディースクリニック内科・小児科	954-4455 (新涯町)	まつおか耳鼻咽喉科	968-0187 (水呑町)

小児の休日・夜間の診療については、[福山夜間小児診療所\(年中無休\)084-922-4999](#)で受け付けています。
診療時間は19:00~22:30(受付は22:15まで)です。

早めの受診を心がけ、できるだけかかりつけの病院を受診しましょう。